



3月 千チャ通信



チャチャ利用者総数

開所日数 14日 (2/3~2/21)

おとな 42名・こども 42名 R7年2月25日現在

令和7年2月27日 子育て支援センター発行

3月の予定

- 3日(月) わくわくひろば①
- 5日(水) 親子リズム体操遊び
- 10日(月) わくわくひろば②
- 17日(月) 親子サロン

※各事業の詳細については、告知端末機でご案内をしています。準備の都合がありますので、内容を確認のうえ、前日までに参加の申し込みをお願いします。

お知らせとお願い

- 3/25(火)はこども園の卒園式です。駐車場が込み合うことが予想されます。混雑時はござくら荘の駐車場をご利用ください。また、式典中には大きな物等は立てないよう、利用時の配慮をお願いします。
- 3月の一時預かり保育については、新年度への移行準備の時期と重なりますので、希望の通りにお受けできない場合がありますので、ご了承ください。

☎子育て支援センター(こども園内)5-1254

事業の様子から

2月の親子サロンではおしゃべりサロンを実施しました。

日々の中心は、わが子のこと、家族のことが優先になりがちなお母さんたち。『子育ては長期戦』と言われるますが、子育てに関する悩みは絶えることなどなく、常に色々な悩みを抱えてらっしゃる方が多いです。

でも、家族以外の誰かと話す中で「自分だけじゃない」と共感し合えたり、「そんな関わり方もあったんだ」と別の方法を知ると、また前向きになれたりします。だけど、時々、自分自身と向き合って、子育て以外の話題でおしゃべりすることはリフレッシュになるとも感じます。サロンの中では、「おしゃべりしてあそぶ時間」をお母さんたちが楽しみました。この日、一番盛り上がったのは『日にちは秘密。誕生日順番に輪になってみよう!』というミニゲーム。「小学校とかの運動会の時期かな?」「一番暑い季節!」「じゃあこの順番?」等と、担当保育者も一緒に混ざりながら、大人が声を出して笑い、成功して、達成感を感じ、拍手で終わるまで、子どもたちも自由に大人の側で好きな玩具で遊んで過ごしました。

大人が楽しめている時、同じ空間で過ごす子どもたちにも、うきうきした雰囲気や、リラックスしている親御さんの姿から子ども自身も力が抜けて、穏やかに過ごせました。



大人におすすめ絵本

読み終えた後、くすっと笑えたり、ほろっと泣けたり、心がじんわり温かくなったり、大人だからこそ楽しめる1冊があります。自分の為に選ぶ絵本はいかがですか?

「ふまんがあります」
(ヨシタケシンスケ・PHP 研究所)

子どもにだって色々不満があって「ズルい!」と、大人にぶつけてくれるユーモア絵本です。



「100万回生きたねこ」
(佐野洋子・講談社)

100万回も死んで、100万回も生きたねこ。読むたびにちがう気持ちになる、りっぱなとらねこの、ふしぎな物語絵本です。



「ともだちや」
(内田麟太郎・偕成社)

「おれたち、ともだち」シリーズの第1作目。滑稽なキツネと、いつだって自由なおオカミ。ふたりの関係が素敵な作品です。

